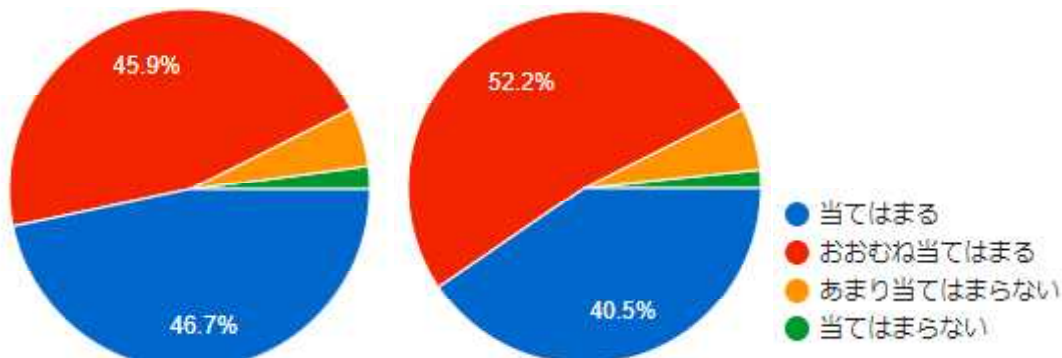


学校評価保護者アンケート

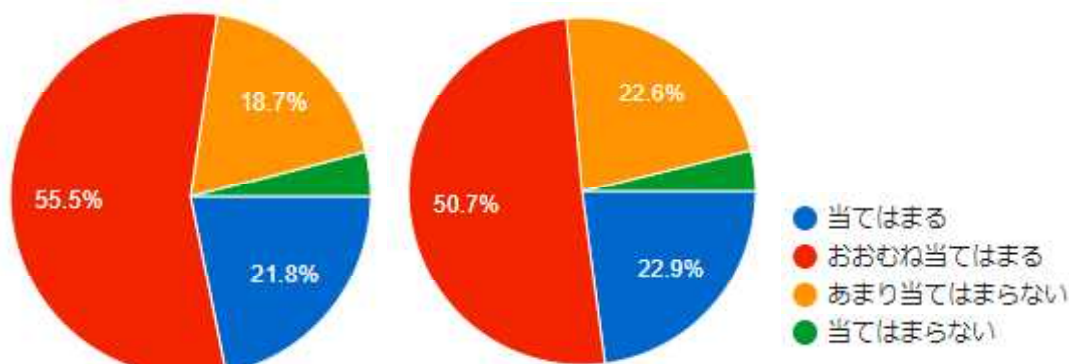
左側 11月実施 382名 右側 2月実施 370名

以下9番までお子さんの様子についてお答えください。

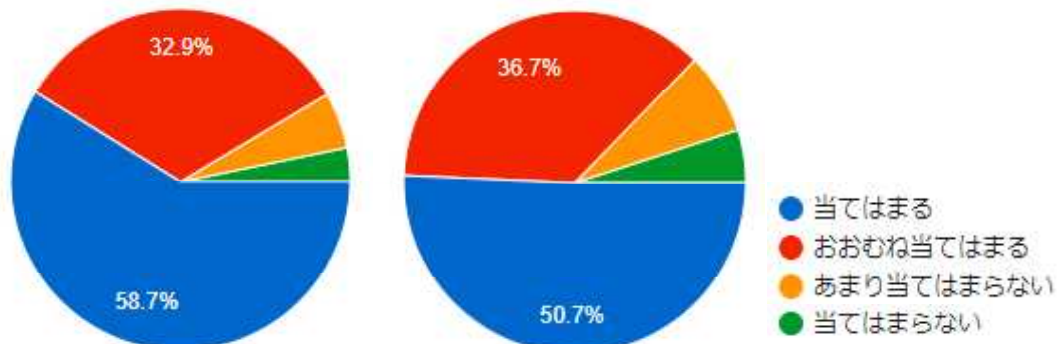
1 楽しく学校生活を送っている。



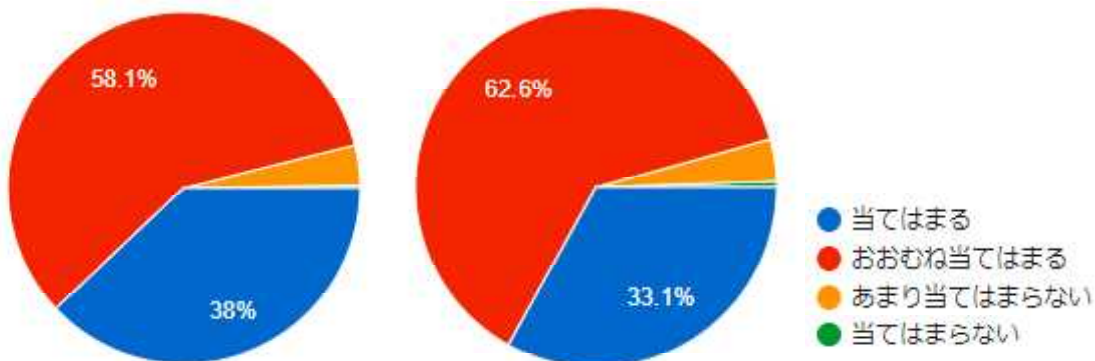
2 学習に意欲的に取り組んでいる。



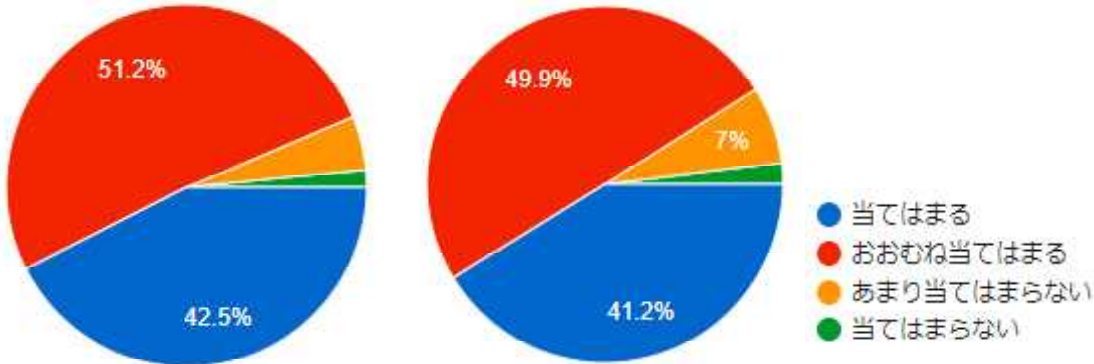
3 積極的に部活動に取り組んでいる。(取り組んでいた)



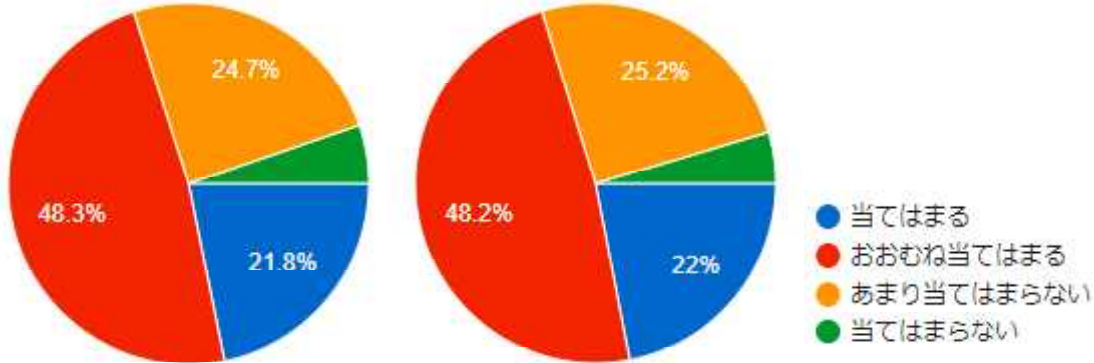
4 あいさつや言葉遣い、服装などがきちんとしている。



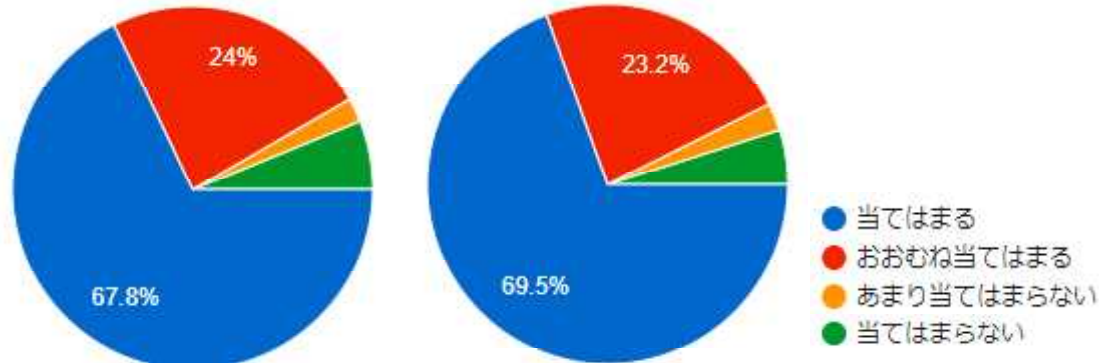
5 友人関係は良好である。



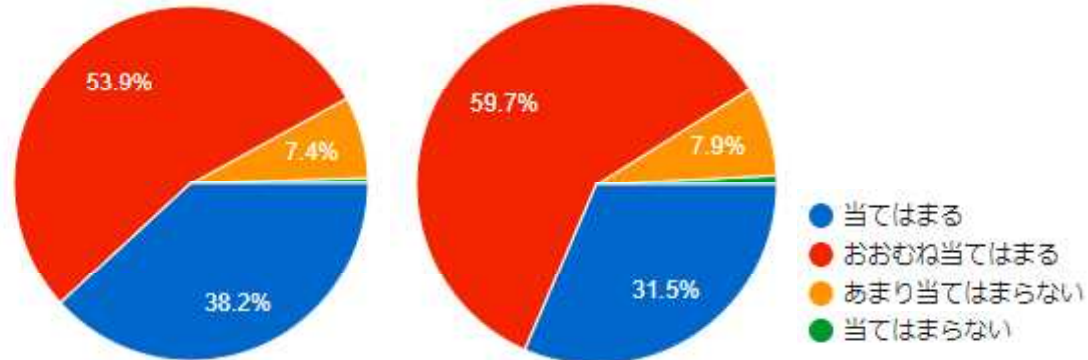
6 家でのスマホやゲームは、約束事（時間、内容、使い方など）を決めて行っている。



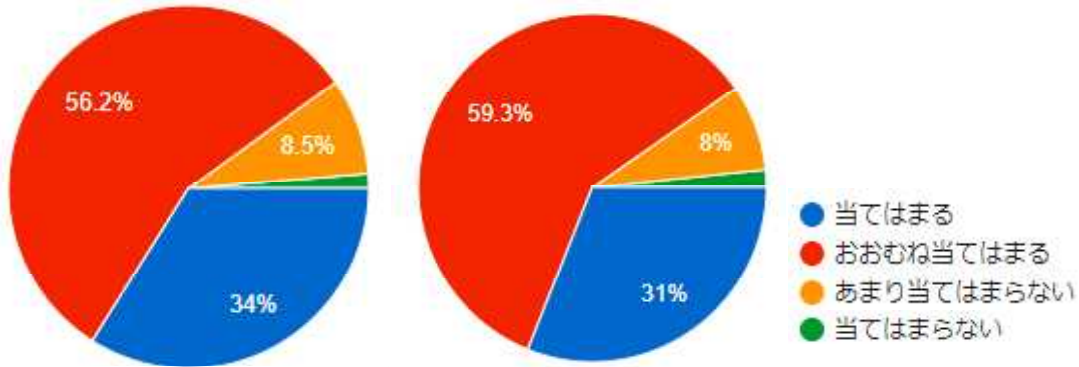
7 ネットでのトラブルはない。



8 悩みを相談できる人がいる。

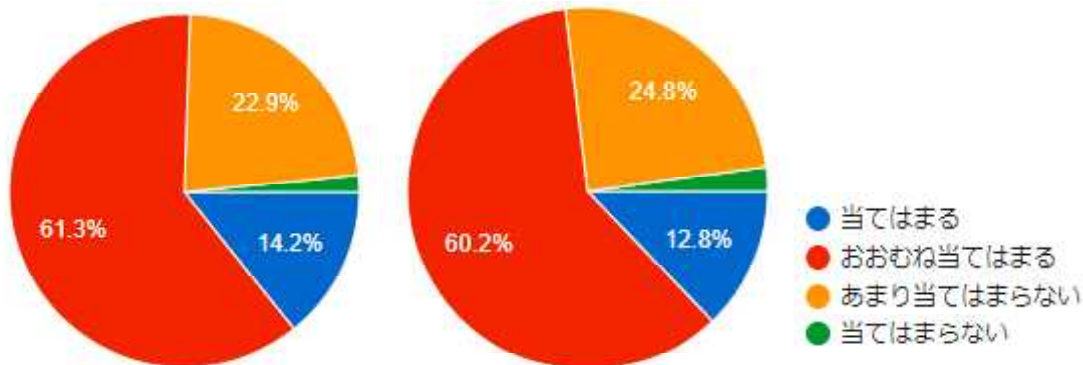


9 教職員を信頼している

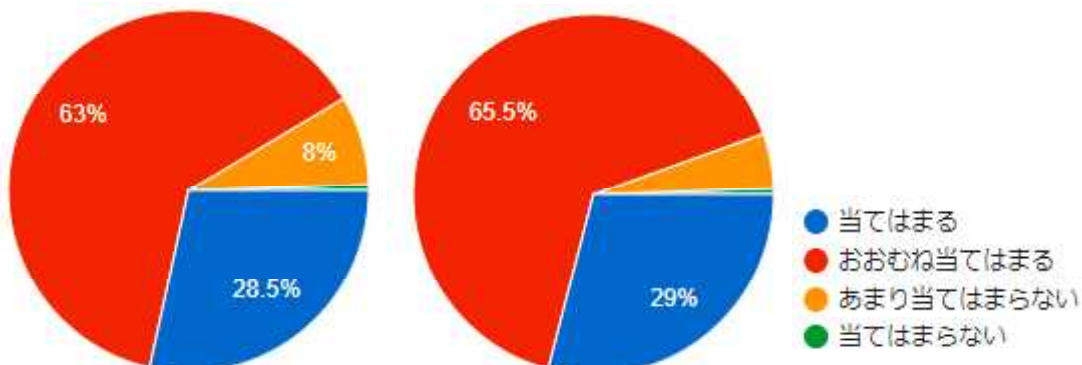


以下、学校についての感想をお答えください。

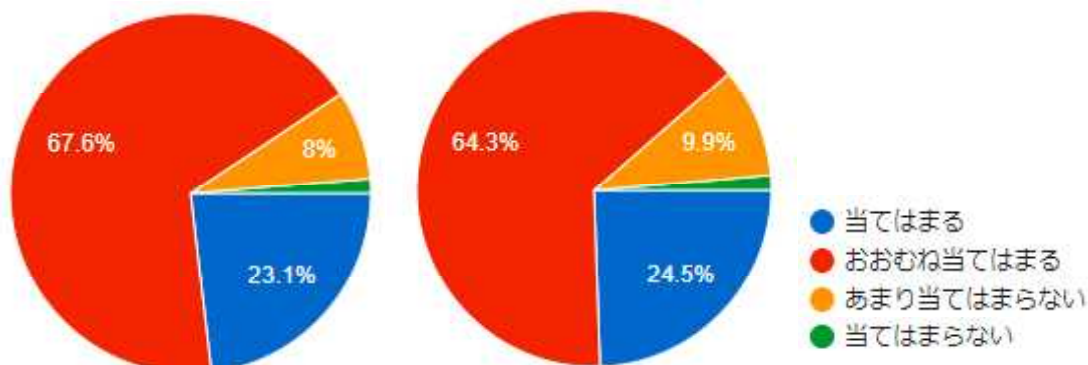
10 学校で生徒の学力や体力は伸びている。



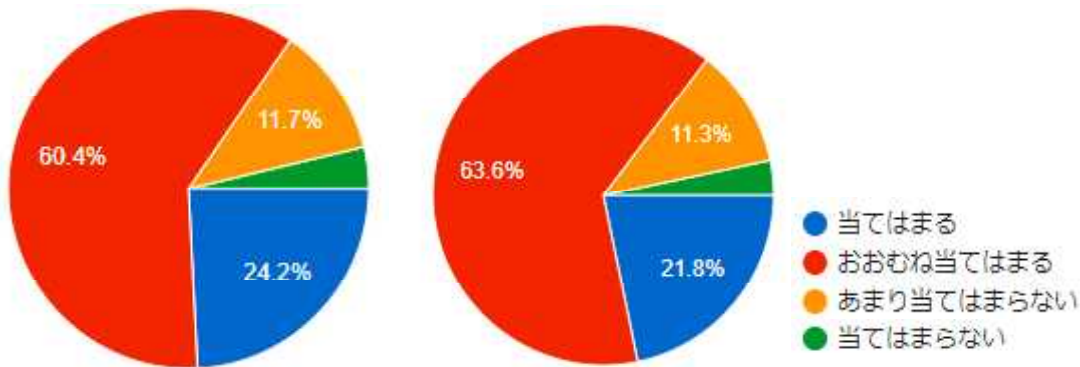
11 生活指導や生徒指導、校則は適切である。



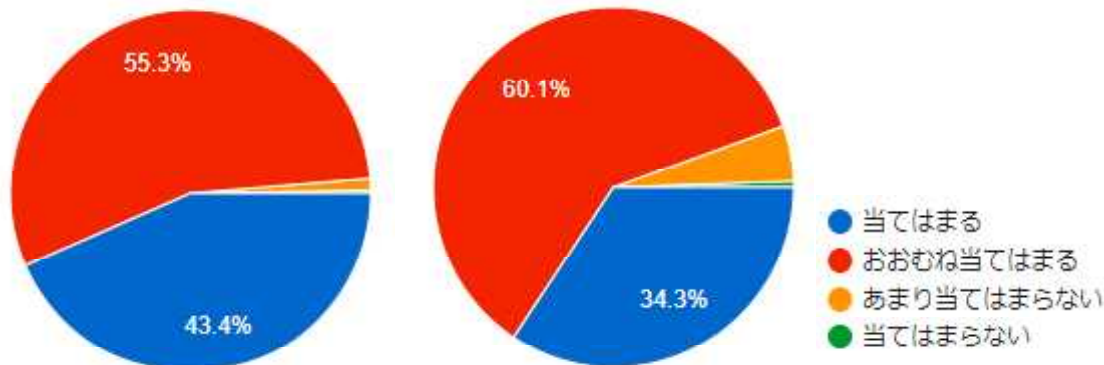
12 行事の内容、回数は適当である。



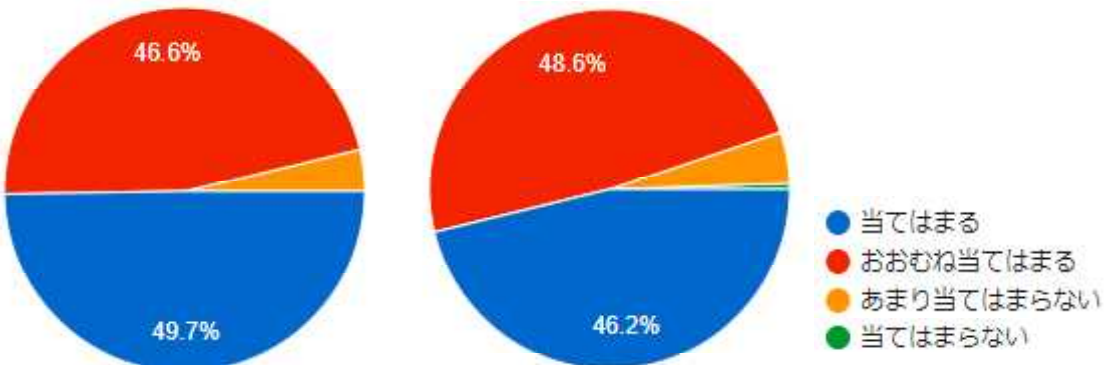
13 部活動の回数、時間、指導は適切である。



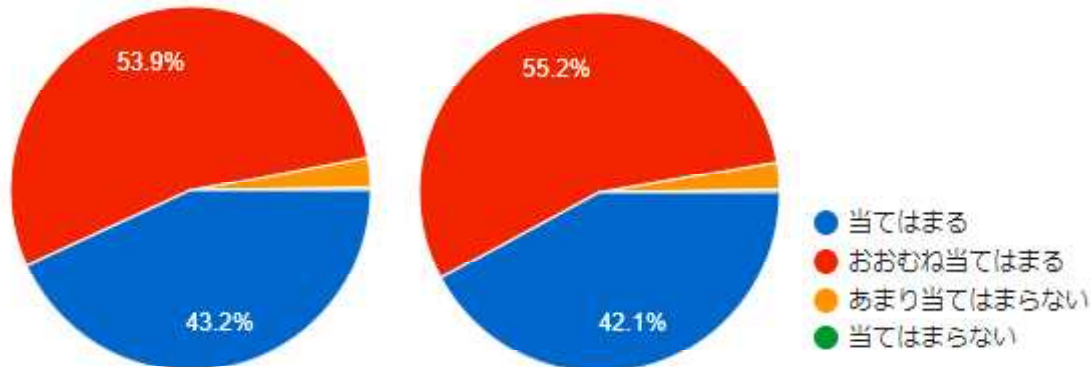
14 新型コロナウイルス感染対策など、安全・安心に配慮している。



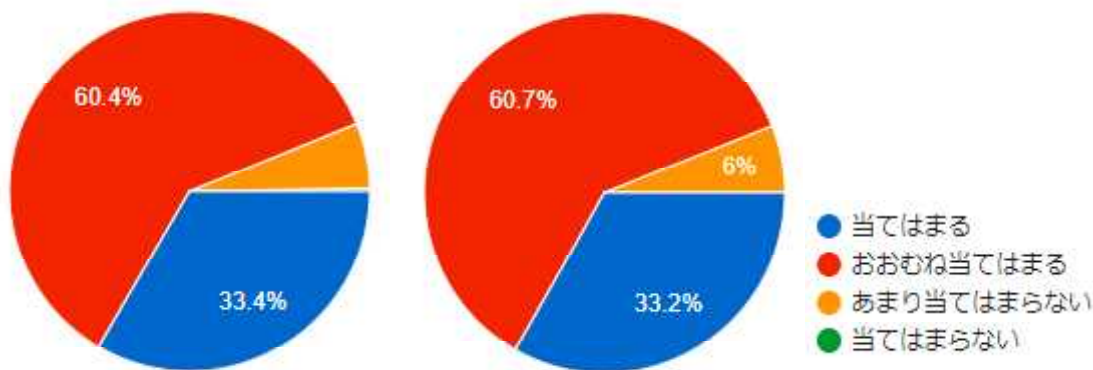
15 生徒や保護者に対して、職員は丁寧に接している。



16 メール、たより、ホームページなど、学校から適切に情報発信されている。



17 学校は信頼できる。



18 主なご意見と回答

・学校生活での悩みを聞いていて、対処やアドバイスをしてくれる誰かがいてくれるといいと思います。

→ アンケートでは、約14%の生徒が悩みを相談できる人がいないと答えています。友達、親や兄弟、教職員など、誰か相談できる人、信頼できる人がいることが大切です。学校生活の中で、生徒同士、生徒と教職員でコミュニケーションの輪を広げ、お互いに信頼し相談できる関係を築いていけるように努めて参ります。

・来年は中学校最後の年なので、仲が良い友達と同じクラスになって欲しい。今のクラスは友達がいなくて、部活以外楽しくないと話しています。

・学習や行事でグループを作るとき、仲のいい人同士で組ませてほしい。

→ 学校では、さまざまな考えの人たちと生活する中で、今まで気が付かなかったことに気付いたり、自分の考えをふくらませたりしていきます。誰にでも仲のよい悪いはあるでしょうが、いろいろな人とコミュニケーションをとり、誰とでも協力し助け合うことができるようにと指導しています。個別の事情にはご対応できる場合もありますので、ご相談ください。

・コロナ禍の中で、できないことを挙げるのではなく、どうすればできるようになるのかを考慮していただき、子ども達の学校生活を楽しいものにしていただきたいです。

・蔓延防止期間中も登校して授業が受けられてよかったです。

・体調確認、マスク着用であれば、通常通り行事を行ってもよいのではありませんか？経験すべきことをしないでいたら未来に悪影響があると思います。

・コロナで大変な中、色々考えていただいてありがとうございます。コロナで沢山の規制がある中、楽しく学校生活を送れています。ありがとうございます

・コロナを機会にリモート授業の体制をきちんと整備しておくべきだと思います。コロナだけでなくインフルエンザ等でも健康状態に異常がなくても、出席の停止、外出の自粛などを行うことがあります。そのような際にもっと活用できると思います。また不登校の生徒などにも活用できるはずです。学校に行かなくても授業を受けられる環境を整えるいい機会であると思います。

→ いろいろと貴重なご意見をありがとうございます。新型コロナウイルス感染症対策については、教育委員会の指示を受け、感染状況を見極めながら、できるだけ教育活動を止めないように進めております。今年度は1人1台のタブレットが支給され、9月にオンラインによる授業を実施しました。ご意見をいただきましたように、今後は家庭で授業を受けたい生徒にも対応できるよう考えて参ります。

・学校からのプリントが親の手元に届かない場合があるので、メールやC4thでお知らせしてくれると助かります。

→ 特に締め切りがある場合には、メールやC4thでもお知らせするようにします。学校だよりや学年だよりなどはHPにも掲載しておりますので、ぜひご覧になってください。

・制服について、もっと議論してほしいです。寒い冬の登下校時に本当に制服でなければならないのか考えてほしいです。

・冬場の女子の制服がとても寒そうなので、すぐにでも対応して欲しい。例えば、部活のジャージ上下での登下校とするなど。女子に冷えは禁物です。先生方スカートで登下校してみてください。

→ 制服での登下校が原則ですが、気温が高いとき、雨の日、部活後の下校などは、ジャージや半袖・ハーフパンツでの登下校を認めています。寒い時期については、重ね着やウインドブレーカーなどの着用を勧めています。難しい場合は個別に対応いたしますのでお申し出ください。

・先生の仕事の負担が多いのであれば、県や市の教育委員会にお願いして負担を減らすなどして、子どもへの教育の質は下げないでほしい。働き方改革で子どもへのダメージが多いように思う

・勤務時間外の電話対応がもうちょっとなんとかならないかなと思いました。

→ 誰でもそうですが、疲れ切っているのは学業にも仕事にも身が入りません。「働き方改革」は、国や県の方針を踏まえ、先生方の疲労を減らし、生き生きと生徒と向き合うことができるように、そして、魅力ある仕事としてずっと続けられるように、さらには教職を目指す人材が増えるように取組を始めたところです。部活動の休養日が増えたこと、勤務時間外の留守番電話対応、メールでの欠席連絡等、ご負担をおかけすることもあるかもしれませんが、ご理解・ご協力をお願いいたします。

・今の時代、生徒もネットを使用するのがほとんどだと思います。SNS登録されている先生もいらっしゃると思います。お気をつけ下さい。

・タブレットについて。本人が詳しくないので友達に聞いたとGoogle検索の方から太鼓ウェブ？をやり始めました。ゲーム動画も見えています。子供たちは子供達同士なんとか規制の穴を見つけます。もうちょっと規制を厳しくして欲しいです。太鼓ウェブをやっている時壊れると思うくらい連打していてヒヤヒヤします。

→ アンケートの「家でのスマホやゲームは、約束事（時間、内容、使い方）を決めて行っている」に「当てはまらない」「あまり当てはまらない」と答えた保護者の方は3割ほどいます。先日、1年生で「ケイタイ・スマホ安全教室」を実施しました。学校でも使い方については繰り返し指導して参りますので、ご家庭でもご協力をお願いいたします。